



2021年8月4日

各 位

会社名 株式会社ダスキン
 代表者名 代表取締役 社長執行役員 山村 輝治
 (コード番号：4665 東証第一部)
 問合せ先 執行役員 経営企画部長 岡田 実
 電話 06-6821-5071

業績予想及び配当予想の修正に関するお知らせ

当社は、2021年8月4日開催の取締役会において、2021年5月14日付で開示した2022年3月期第2四半期累計期間(2021年4月1日～2021年9月30日)及び同通期(2021年4月1日～2022年3月31日)の業績予想を下記のとおり修正することとしましたのでお知らせいたします。

記

1. 業績予想の修正

(1) 修正の内容

① 連結業績予想

イ. 2022年3月期 第2四半期累計期間(2021年4月1日～2021年9月30日)

(単位：百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 四半期純利益	1株当たり 四半期純利益
前回発表予想(A)	77,200	3,100	3,800	2,200	44円58銭
今回修正予想(B)	79,000	4,400	5,300	3,500	70円93銭
増減額(B-A)	1,800	1,300	1,500	1,300	—
増減率(%)	2.3	41.9	39.5	59.1	—
(ご参考)前期第2四半期実績 (2021年3月期第2四半期)	74,060	2,837	3,962	1,393	28円24銭

ロ. 2022年3月期 通期(2021年4月1日～2022年3月31日)

(単位：百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想(A)	157,400	6,100	7,500	4,900	99円30銭
今回修正予想(B)	159,200	7,000	8,900	5,700	115円51銭
増減額(B-A)	1,800	900	1,400	800	—
増減率(%)	1.1	14.8	18.7	16.3	—
(ご参考)前期実績 (2021年3月期)	153,770	4,651	6,633	2,821	57円19銭

② 個別業績予想数値の修正

イ. 2022年3月期 第2四半期累計期間(2021年4月1日～2021年9月30日)

(単位：百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1株当たり 四半期純利益
前回発表予想(A)	61,700	2,200	4,400	3,000	60円80銭
今回修正予想(B)	63,600	3,200	5,700	4,200	85円12銭
増減額(B-A)	1,900	1,000	1,300	1,200	—
増減率(%)	3.1	45.5	29.5	40.0	—
(ご参考)前期第2四半期実績 (2021年3月期第2四半期)	58,999	2,093	4,739	2,462	49円91銭

ロ. 2022年3月期 通期(2021年4月1日～2022年3月31日)

(単位:百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想(A)	126,300	3,700	6,600	4,500	91円20銭
今回修正予想(B)	128,500	4,500	7,700	5,300	107円41銭
増減額(B-A)	2,200	800	1,100	800	—
増減率(%)	1.7	21.6	16.7	17.8	—
(ご参考)前期実績 (2021年3月期)	123,004	2,442	6,015	2,565	51円99銭

(2) 修正の理由

当社は、当期首の段階におきましては、新型コロナウイルス感染症拡大(以下「コロナ」という。)の終息時期の予測が困難で先行きが見通せない中、2021年3月時点の状況が継続するとの前提の下、業績予想を算出し2021年5月14日に公表いたしました。以降、コロナの状況は更に悪化し、未だ終息時期が見通せず、当社業績への影響も依然続いております。

第1四半期の業績は、売上高につきましては、訪販グループは予想数値から若干下振れしてはいるものの、概ね計画どおりに推移しましたが、フードグループは、ミスタードーナツが計画を上回ったことで、予想数値から大きく上振れました。ミスタードーナツの主な上振れ要因は、想定以上にテイクアウト需要が高まりを見せたこと及び発売した商品が総じてお客様に支持され計画を上回る売れ行きを示したことであります。利益面につきましても、ミスタードーナツの売上高上振れに伴う粗利の上振れを主因として、各段階で大きく上方に乖離する結果となりました。

現時点では、コロナの状況予測は非常に困難であります。従いまして今回、上記状況及び期首段階で計画していなかったインターネットのブラウザ更新に関する費用等を織り込み、売上高、各段階利益予想を修正するものであります。

2. 配当予想

当社は、持続的な成長と企業価値向上のための投資や様々なリスクに備えるための財務健全性とのバランスを考慮した上で、業績に応じた利益配分を行うことを利益還元の基本方針としており、配当につきましては、連結配当性向50%を目途に毎期の配当額を決定することとし、且つ安定的な現金配当を継続することとしております。

今回、上記1のとおり2022年3月期通期の「親会社株主に帰属する当期純利益」予想を修正したことに伴い、配当の基本方針に沿って同期の1株当たりの配当予想も修正するものであります。

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
前回予想 (2021年5月14日公表)	—	22円00銭	—	28円00銭	50円00銭
今回修正予想	—	30円00銭	—	28円00銭	58円00銭
前期実績 (2021年3月期)	—	20円00銭	—	20円00銭	40円00銭

(注)上記予想は、本資料発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、コロナ終息状況等、今後様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。修正が必要となった場合は、速やかに公表いたします。

以上

本件に関する報道機関からのご照会は、以下へお願い申し上げます。

株式会社ダスキン 広報部 電話 06-6821-5006